

全国高等学校総合文化祭自然科学部門審査規程

1. 研究発表

(1) 研究発表は、制限時間内に研究内容・研究成果を、プレゼンテーションソフト等を用いて聴衆に説明する。その後、質疑応答を行う。

(2) 審査は、次のⅠ、Ⅱにより行われる。

Ⅰ. 発表前に提出された研究発表論文による事前審査 (計10点)

a. 発表論文のまとめ方は適切であるか。(5点)

(調査・研究の目的や方法、情報の収集や処理、結果などの各項目が記載されているか)

b. 調査・研究の手段、情報処理などに創意工夫がなされているか。(5点)

(調査・研究法でのアイデア、調査結果・実験データ・各種資料の処理上でのアイデア)

Ⅱ. 発表会場における当日審査 (計30点)

a. 発表の手段や方法は適切であったか。(10点)

(プレゼンテーションソフト、チャート、スライドなどの作成技術、使用方法)

b. 発表の態度はどうであったか。(10点)

(発表時間は有効に使えたか、発表に説得力はあったか)

c. 調査・研究の結果に基づいた推論が出されているか。(10点)

(データに基づいた推論がなされているか、事実と仮定の区分は明確になされているか等)

(3) 研究発表論文はA4 2ページとし、書式等は別に定める。

(4) 審査委員一人あたり、事前審査10点、当日審査30点、合計40点を満点とする。

(5) 順位・受賞発表は、審査委員それぞれの得点合計をもとにして、審査委員会で決定する。

(6) 物理・化学・生物・地学の各4部門ごと、最上位を最優秀賞とする。2～3位に該当する2件を優秀賞とする。4～5位に該当する2件を奨励賞とする。

2. ポスター（パネル）発表

(1) ポスター（パネル）発表は、研究内容・研究成果を高さ 120cm×幅 180cm 内に展示し、プレゼンテーションを行って来場者にこれを説明し、質疑応答や意見交換を行う。

(2) 審査は、次のⅠ、Ⅱにより行われる。

Ⅰ. 発表前に提出されたポスター（パネル）発表論文による事前審査（計 10 点）

a. 発表論文のまとめ方は適切であるか。（5 点）

（調査・研究の目的や方法、情報の収集や処理、結果などの各項目が記載されているか）

b. 調査・研究の手段、情報処理などに創意工夫がなされているか。（5 点）

（調査・研究法でのアイデア、調査結果・実験データ・各種資料の処理上でのアイデア）

Ⅱ. 発表会場における当日審査（計 30 点）

a. 説明、プレゼンテーションはわかりやすいか。（10 点）

（来場者に理解しやすいようなプレゼンテーションであるか、説得力はあるか）

b. 展示物のレイアウト、見せ方に創意工夫がなされているか。（10 点）

（見やすい、わかりやすい、アイデアがうかがえる等）

c. 質疑応答における回答は的確か。（10 点）

（研究内容等を理解した上での質疑応答になっているか、応答の丁寧さ）

(3) ポスター（パネル）発表論文は A4 2 ページとし、書式等は別に定める。

(4) 事前審査 10 点、当日審査 30 点、合計 40 点を満点とする。

(5) 各審査委員の得点を平均し、算出された平均点により審査を行う。

(6) 参加校からの投票結果を平均点に加点する。なお、この投票方式及び加点幅については、別に定める。

(7) 順位・受賞発表は、加点済の平均点をもとにして、審査委員会で決定する。

(8) 最上位を最優秀賞とする。2～3 位に該当する 2 件を優秀賞とする。4～8 位に該当する 5 件を奨励賞とする。

(9) 最優秀賞を文部科学大臣賞として申請する。優秀賞を文化庁長官賞として申請する。